

## 門司メディカルセンター 地域医療連携室だより



### 職員による院内アメニティ向上の取り組み

今回は、アメニティに関する当院の取り組みの一部を、連携機関のみなさまにご紹介したいと思います。いずれも患者さんにとって少しでも癒しになれば、あるいは病院の滞在が少しでも快適になればという思いから、コロナ禍の中においてもみんなで取り組んできたものです。

門司メディカルセンター 院長 興梠 征典

#### 障がい者アートレンタル



当院は「福岡県障がい者アートレンタル事業」に協力しており、患者さんや来訪者の癒しになるようレンタルしたアートを正面玄関に飾っています。私たちの取り組みは、読売新聞、NHKニュースなどで紹介されました。

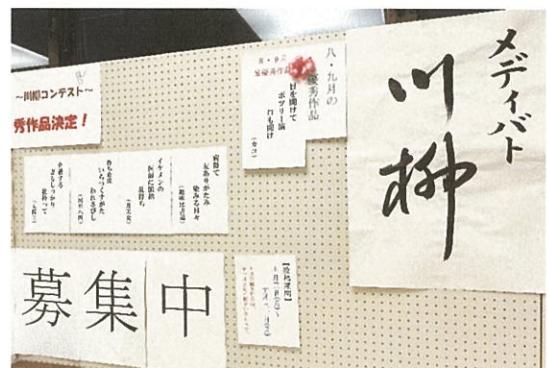
半年ごとに作品を入れ替え、この11月から3巡目に入ります。展示する3作品のうち一つは、患者さんからのご要望が多かったアートを選んでいます。

#### メディバト：川柳

患者さんやご家族に、外来待ち時間などをを利用して川柳の制作をお願いしたところ、毎月20編以上投稿いただいている。1階ロビーに毎月の最優秀作品と優秀作品を展示しており、ご来院のみなさまに楽しんで頂けていると思います。なお「メディバト」は人気テレビ番組の「プレバト」をもじったものです。

ここでは、これまでの最優秀作品3つをご紹介します。どれも思わずクスッと笑える作品であり、投稿者の素敵なセンスに感心しています。

- ・元気知る隣のだんなの二度ぐしゃみ（門司ばあば）
- ・検査終え加糖コーヒーぐいと飲む（しげ子）
- ・目を開けてポツリ1滴口も開け（カコ）



みなさま、ご来院の機会がありましたら、障がい者アートと合わせてぜひご覧ください。

## 病院のインスタグラム

今年6月より病院のインスタグラムを開始しました。門司メディカルセンターや、門司港レトロの写真を若手職員が定期的にアップしており、私自身、きれいな写真などに癒されています。よろしければ、みなさまにもフォローしていただけると嬉しく思います。

Instagram

moji\_mmc プロフィールを編集

投稿27件 フォロワー60人 フォロー中0人

門司メディカルセンター  
昭和30年から「働く人々と地域の人々の健康管理の支援と信頼される医療を提供します」の理念のもと、門司港の地域医療を支えてきました。「もっと門司メディカルセンターのことを知ってほしい」そんな思いで、情報発信を行っていきます。  
#病院 #門司港レトロ #門司港  
mojih.johas.go.jp

曲 投稿 保存済み タグ付けされている人

## 職員による雑草の草刈りと清掃活動

敷地内の雑草が伸びていたので、6月のある日、50名ほどの職員で夕方から草刈り作業をしました。その日は天気が良くて、夕方でもかなり暑かったですし、慣れない作業はきつかったですが、みるとみるうちに綺麗になるのが嬉しかったです。50人が力を合わせると、こんなにも作業がはかどるのだと感激しました。参加した職員からも「楽しかった」、「いい気分転換になった」、「また参加したい」などの声が寄せられました。1年に2回ほどやっていけたらと考えています。



(編集者注：写真中央は院長先生)

当院ではこれからも、職員が様々なアイデアを取り組んでいきますので、今後の活動にご期待ください。

## 第2回地域医療支援病院運営委員会を開催しました

10月24日（月）に令和4年度第2回地域医療支援病院運営委員会を開催しました。

当院は平成24年から「地域医療支援病院」に承認されており、文字どおり様々な方面で地域の医療を支援してまいりました。本年4月に許可病床数を変更しましたが、引き続き地域医療支援病院の承認を受けています。本委員会では、地域医師会、有識者、救急隊、行政の方々に外部委員をお願いしています。

会議においては、本年度前半の地域医療支援病院としての実績や、新型コロナ第7波への対応等を興梠院長から報告し、次に循環器内科渡部部長から循環器内科の診療内容を紹介しました。その後に外部委員の皆様と意見交換を行いました。

令和5年1月より、Zoom併用のハイブリッド形式で、地域医療従事者に対する研修会を新たに始める準備をしており、連携先からご紹介いただいた症例の報告や、ミニレクチャー等を予定しています。この研修会につき、門司区医師会と連携して行うことの了承をいただきました。詳細が決まりましたら、追ってご案内いたします。

門司区医師会長吉田先生から「循環器の症状で緊急性があると思われる患者の紹介は、どうしたらよいか。」というご質問があり、渡部部長が「通常の連携室経由では時間がかかる場合もあるため、電話の交換にて循環器内科医師に直接つなぐように伝えてください。そして医師に直接ご相談ください。」とお答えしました。ホットラインに近い対応ですので、ぜひご活用いただければと思います。



地域医療連携室 課長 小関 浩文



## 地域包括ケア病棟を再開いたしました

県のコロナ病床確保のフェーズが、10月12日に4から3に下降したので、直ちにコロナ病棟を元に戻す準備を始め、10月26日（水）に地域包括ケア病棟を再開いたしました。

同病棟の閉鎖中、ご紹介をいただく先生方や連携機関の皆様方にご迷惑をお掛けしましたこと、この場を借りてお詫び申し上げます。これからも当院ならびに地域包括ケア病棟をよろしくお願ひいたします。

地域医療連携室 課長 小関 浩文

### 新任医師紹介



脳神経外科に赴任した武田康（たけだやすし）と申します。  
これまで産業医科大学病院、北九州総合病院で研鑽を積み、  
この度はじめて門司地区で働きさせていただることとなりました。

高齢の方が多い地域ですので、急性期加療以降についても配慮  
できるように頑張って参りますのでよろしくお願ひいたします。

### 病院理念



働く人々と地域の人々の健康管理の支援と信頼される医療を提供します。

発行 独立行政法人 労働者健康安全機構 九州労災病院門司メディカルセンター 地域医療連携室

#### ☆直通の連絡先

〒801-8502 北九州市門司区東港町3番1号

TEL : 093-332-7616

FAX : 093-331-3466

PHS : 093-332-1250(地域医療連携室担当看護師)

室 長 大西 英生

課 長 小関 浩文

事 務 池田 陽介

上田 英理子 川野 美穂

小山 真純 本田 美穂

片山 康雄

M S W 桂川 陽子 前原 知香

大石 夏喜

入退院支援患者ポートセンター看護師長 古賀 さとみ

入退院支援患者ポートセンター看護師 野副 可奈子

岡本 紀美子

村枝 絹代

秋本 真水

